

## 子どもが1人の時と2人の時では

### 苦手な課題への取り組みに変化はあるのか？

～とある児童発達支援事業所での取り組みをのぞいてみる～

これまで「さんやまち」では『集団』のもつ力を様々な視点で考えてきました。

今回は児童発達支援事業所に通う1人の子どもさんに焦点をあて、その子に苦手な机上課題を提供する場面において1人で取り組むときと2人で取り組むときの変化について報告していただきます。机上課題への取り組みにどんな変化がみられるのか？『集団』の使い方は？などなど児童発達支援での一場面を共有し皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

児童に関わっていない方も、リハ室やデイルームなどでクライアントを囲む様々なひとの存在を感じながら作業活動を提供している皆さんにとって日々の活動を充実させるヒントがあるかもしれません。たくさんの方のご参加お待ちしております。

- 日時 : 2024年3月1日(金) 19:00～
- 場所 : Zoomによるオンライン開催
- 定員 : 30名 新人さんや初参加の方お待ちしております！！
- 参加費 : 会員：無料 非会員：500円  
※会員は年会費(1,000円)を納入済の方となります。  
※支払方法はお申し込み後にご連絡いたします。
- ×切 : 2024年2月26日(火) 19:00まで
- 申込方法 : Googleform(下記QRコードより)に必要事項入力送信してください  
入力いただいた連絡先に当日のZoomID・パスコードを送信します
- 連絡先 : 佐々木絵里(服巻医院) Mail: sanyamachi\_2016@yahoo.co.jp

お申し込みはこちらから！

友達追加もぜひお願いいたします(^^)



<https://forms.gle/Eg9q7ahAPRP3>

